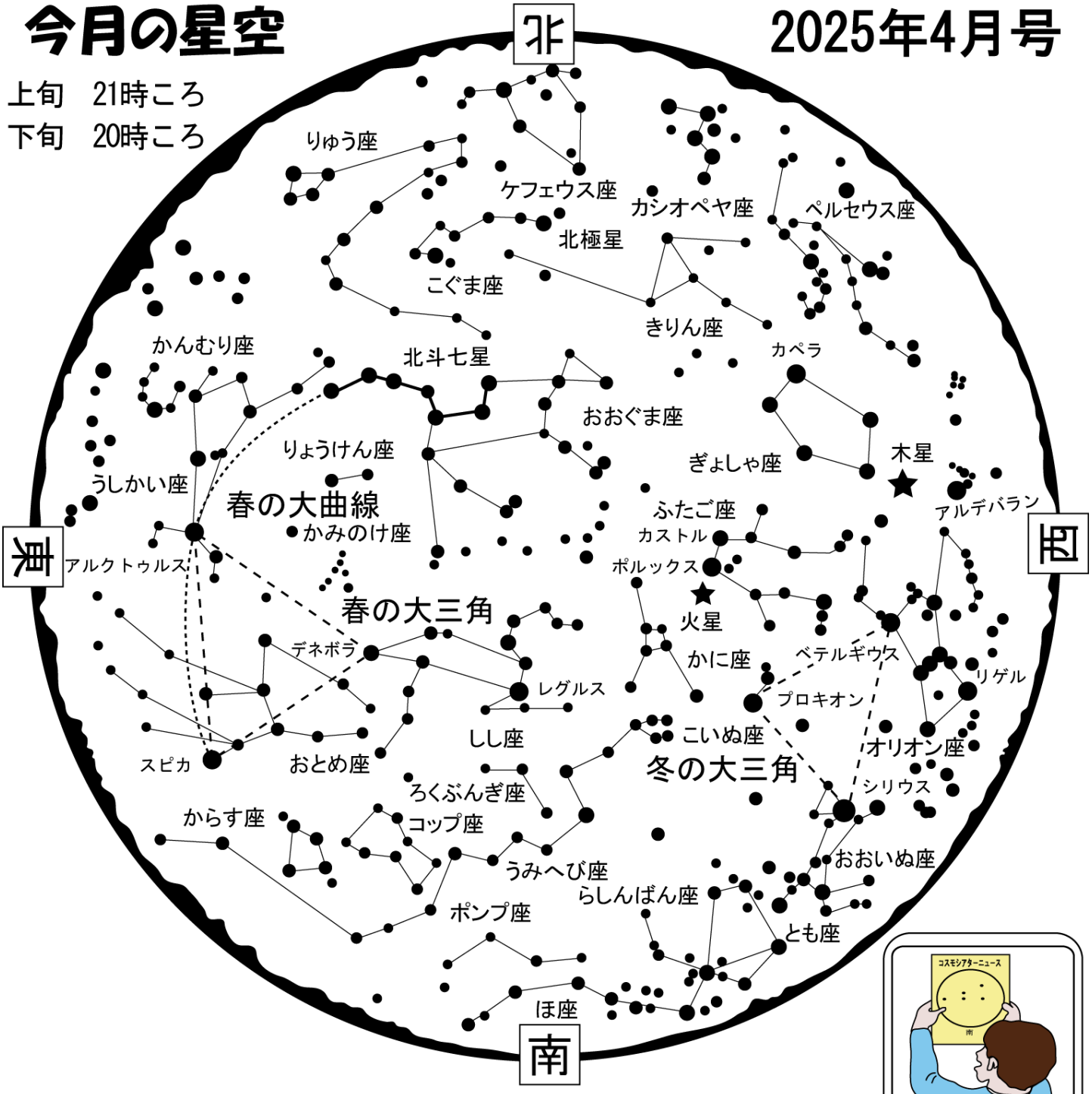
コスモシアターニュース

今月の星空

2025年4月号

上旬　21時ころ
下旬　20時ころ



自分の向いている方向を下にして、見てください

惑星の動き

水星：下旬以降の明け方、東の低い空に見えます。明るさは1～0等星です。26日に月と接近。
金星：中旬以降の明け方、東の低い空に見えます。明るさは-4.5等星です。25日に月と接近。
火星：夜の初め、西の高い空に見えます。明るさは0～1等星です。5日に月と並んで見えます。
木星：夜の初め、西の空に見えます。明るさは-2等星です。2～3日に、月と並んで見えます。
土星：下旬以降の明け方、東の低い空に見えます。明るさ1等星。25日に月と並んで見えます。

今月の月の満ち欠け

上弦：5日(土)　満月：13日(日)　下弦：21日(月)　新月：28日(月)

2日(水)～3日(木)、西の高い空で、月と木星が並んで輝く

2日(水)の20時ころ、西の高い空を見上げると、半月より少し細めの月が輝いています。そして、この月の左上を見ると、たいへん明るい星があるのが分かります。この明るい星が、木星です。なお、翌日の3日(木)には、月が木星の上側に移動します。できれば、2日連続でご覧ください。なお、木星の左下にオレンジ色の星が見えています。こちらが、おうし座のアルデバランです。木星との色の違いがよく分かり、目につくでしょう。

5日(土)、西の高い空で、月と火星が並んで輝く

5日(土)の21時ころ、西の空の高いところに、ほぼ半分に欠けた月が見えます。そして、この月の上側を見ると、三つの星が並んでいるのが分かるでしょう。ほとんど同じ明るさですが、左端の星がいちばん明るく見えます。この星が火星です。そして、火星の右側がふたご座のポルックス、さらに右側がカストルになります。明るさは、火星、ポルックス、カストルと少しずつ暗くなりますが、ほぼ同じくらいなので、月との並びが目につくでしょう。

13 日(日)、ピンクムーン

4 月の満月を、ピンクムーンと呼びます。なぜこの名前が付いたか、正確な理由は分かりませんが、花が美しく咲くころから、ついたのかもしれません。4 月の空はかすみがかかり、空がぼんやりと白くなることが多くなります。このため、月もぼんやりと見えることが多くなります。また、大気の影響で赤く見えることもあります。さて、どんな色に見えるでしょうか?月の色が変わって見えるのは、19 時 30 分から 20 時ころです。月が空高く昇ると、白色になるので、20 時ころまでがチャンスです。月の見える方向は、東の空です。高さが低いので、見晴らしがいい所でご覧ください。なお、今回は 13 日(日)の明け方の月がほぼまん丸になります。このため、12 日(土)の 20 時ころは満月の少し前、13 日の 20 時ころは、満月のあとになります。ただし、この差はわずかなので、どちらの日も満月と同じようにまん丸に見えます。ちなみに、13 日明け方が今年いちばん小さく見える満月、ミニマムムーン(マイクロムーン)となります。

22 日(火)、こと座流星群が極大

こと座流星群は、22 日(火)の夜に極大（一番多くなる）となります。こと座は、真夜中前に昇り、明け方にかけ、だんだん高くなります。よって、22 日深夜から 23 日(水)の明け方に、たくさんの流星を見ることができます。

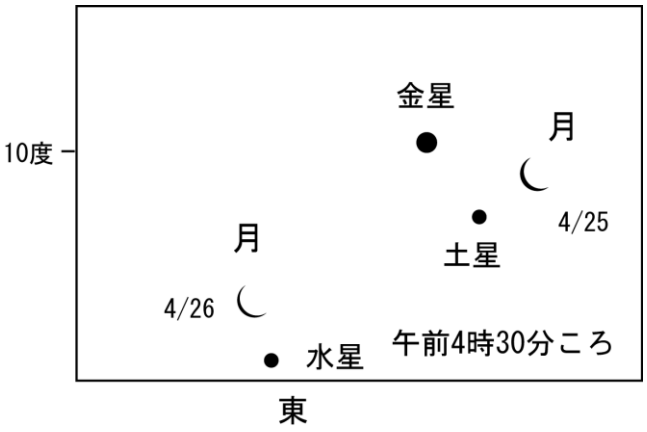
ただし、22 日夜から 23 日の明け方は、月明りがほとんどなく、いい条件です。松山市内では、23 日の明け方前に、見られる流星の数は、1 時間あたり 3～5 個程度見られるでしょう。そして、街明かりのない条件が良い所では、1 時間に 10 個以上の流星が、見られるかもしれません。なお、主に見られるのは東の空で、23 日午前 0 時以降になります。

25 日(金)、明け方の空で、月と金星、土星が並んで輝く

25日(金)の午前4時30分ころ、東の空に細い月が輝いています。そして、この月の少し左を見ると、たいへん明るい星が見えます。この星が、金星です。金星は、星の中で一番明るく、大変目立つ存在です。

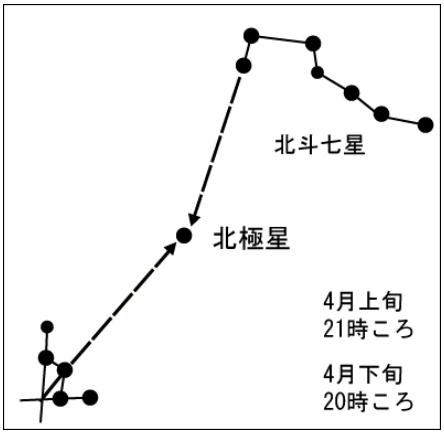
そして、月の左下を見ると、明るめ星が見えてきます。ただし、金星ほどは明るくありません。この星が、土星です。土星の高度が低いので、東の方向に障害物がないところでさがして見てください。

さて、翌日の26日(土)になると、月は金星から離れ、たいへん高度が低くなります。そして、水星に近づきます。ただし、高さがさらに低くなるので、たいへん見つけにくいと思われます。この月と水星の接近を見る場合は、少し時間をおいて、午前4時45分ころに、小さな双眼鏡などを使って観察するといいでしょう。



北極星を見つけよう

北極星は、ほぼ真北に見え、ほとんど動くことがなく、北の方位を教えてくれる星です。しかし、明るさは2等星で、特別明るい星ではなく、時々わからなくなることがあります。

こんな時は、北斗七星の星の並びから、見つけることができるのです。北極星の場所は、右のように、北斗七星の端の二つの星を結んで、その間隔を5倍延ばした所となります。

北の空の星は、北極星をほぼ中心に、時計の針と反対方向に動いています。このように北極星は、北の方位を教えてくれるだけでなく、星の動きもお教えてくれますので、もし北斗七星が見つかったら、北極星を捜してみて下さい。なお、右の図の方法で、カシオペヤ座からも北極星を見つけることができます。ただ春の時期は、カシオペヤ座の高度が低く、見つけるのは難しいでしょう。